



2026年7月30日

各位

上場会社名 三菱鉛筆株式会社
代 表 者 代表取締役社長 数原 滋彦
(コード番号 7976 東証プライム)
問合せ先責任者 上席執行役員 財務担当 長谷川 直人
(TEL. 03-3458-6215)
<https://www.mpuni.co.jp>

連結業績予想の修正並びに中間配当の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年7月30日開催の取締役会において、2026年2月12日に公表いたしました2026年12月期（2026年1月1日～2026年12月31日）の連結業績予想の修正並びに2026年12月期の中間配当の決定及び期末配当予想の修正について決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正

(1) 2026年12月期の連結業績予想数値の修正（2026年1月1日～2026年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 94,000	百万円 10,500	百万円 11,000	百万円 7,700	円 銭 142.35
今回修正予想（B）	95,500	11,500	12,000	8,000	155.44
増 減 額（B－A）	1,500	1,000	1,000	300	
増 減 率（％）	1.6	9.5	9.1	3.9	
（ご参考）前期連結実績 （2025年12月期）	89,814	9,692	10,028	6,235	114.27

(2) 修正の理由

2026年12月期の連結業績予想につきまして、為替が円安基調で推移していることから、本日公表の「2026年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」の業績を踏まえて通期連結業績予想を修正することといたしました。

売上高、営業利益及び各段階利益いずれも2026年2月12日に公表した予想値を上回る見通しです。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、今後、事業環境の変化等により変動する可能性があります。

2. 中間配当の決定及び期末配当予想の修正

(1) 2026 年 12 月期の中間配当の決定

	決定額	前回予想 (2026 年 2 月 12 日発表)	前期実績 (2025 年 12 月期)
基準日	2026 年 6 月 30 日	2026 年 6 月 30 日	2025 年 6 月 30 日
1 株当たり配当金	28 円 50 銭	27 円 50 銭	26 円 00 銭
配当金総額	1,499 百万円	—	1,473 百万円
効力発生日	2026 年 9 月 4 日	—	2025 年 9 月 4 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 2026 年 12 月期の期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (2026 年 2 月 12 日公表)	円 銭 27.50	円 銭 27.50	円 銭 55.00
今回修正予想	—	28.50	57.00
当期実績	28.50	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 12 月期)	26.00	26.00	52.00

(注) 2025 年 12 月期の第 2 四半期末配当金 26 円及び 2025 年 12 月期の期末配当金 26 円には、それぞれ特別配当金 1 円を含んでおります。2026 年 12 月期の第 2 四半期末配当金 28 円 50 銭及び期末配当金 28 円 50 銭には、それぞれ特別配当金 1 円及び創業 140 年記念配当金 1 円を含んでおります。

(3) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元として、安定的な収益を基盤とした累進配当を継続することに加えて、連結配当性向 40%を目指すことを利益配分の基本方針としております。

当該方針及び今回の業績予想の修正等を踏まえ、第 2 四半期末の配当金につきましては、1 株あたりの配当金を前回発表予想から 1 円増加の 28 円 50 銭とすることを決定いたしました。また、期末配当予想につきましても 1 円増加の 28 円 50 銭に修正いたします。これにより、年間配当金額の合計は前回予想から 2 円増加の 57 円となり、連結配当性向は 36.7%を見込んでおります。

以上